

行事予定表

大会要項

1.	ブロック編成表	1
2.	競技日程・行事予定表	2
3.	常任委員会運営組織表	3
4.	大会参加上の注意事項	4～8
5.	東京都高等学校体育連盟バレーボール専門部女子部規定	9・10
6.	春季大会予選・春季大会兼関東大会予選要項	11
7.	春季2部大会要項	12
8.	東京都高校総体兼全国高校総体予選兼国民スポーツ大会予選要項	13
9.	全日本高校選手権大会予選要項	14
10.	新人選手権大会予選・新人選手権大会要項	15
11.	新人2部大会要項	16
12.	指導普及委員会行事予定	17
13.	テーピング講習会	18
14.	ビーチバレー講習会	18
15.	審判委員会行事予定	19
16.	主要連絡先案内	20
17.	練習・合宿実施届	21・22

ブ ロ ッ ク		学 校 名		加 盟 番 号	
監 督			主 将		
コ ー チ			マ ネ ー ジャ ー		

ブ ロ ッ ク 編 成 表

ブロック	所属区・市・郡・島	ブロック主任氏名・学校名・ 学校住所・電話・FAX	備 考
1	千代田・中央・港	芹川達也先生 雙葉高校 〒102-8470 千代田区六番町 14-1 TEL(3261)0821 FAX(5275)9422	
2	新宿・渋谷	勝山和之先生 学習院女子高等科 〒162-0052 新宿区戸山 3-20-1 TEL(3203)1901 FAX(3203)8783	
3	墨田・足立・葛飾・江戸川 江東・荒川・台東	中村公俊先生 中村高校 〒135-8404 江東区清澄 2-3-15 TEL(3642)8041 FAX(3642)8048	
4	品川・目黒・大田	多田 稔先生 多摩大学目黒高校 〒153-0064 目黒区下目黒 4-10-24 TEL(3714)2661 FAX(3714)2632	
5	世田谷・狛江・府中・調布 多摩・稲城	吉川陽大先生 桐朋女子高校 〒182-8510 調布市若葉町 1-41-1 TEL(3300)2111 FAX(3300)4266	
6	中野・杉並・練馬	高橋 亘先生 宝仙学園高校 〒164-8628 中野区中央 2-28-3 TEL(3371)7103 FAX(3371)7167	
7	豊島・板橋・北・文京	田中 正先生 十文字高校 〒170-0004 豊島区北大塚 1-10-33 TEL(3918)0511 FAX(3576)8428	
8	立川・国立・昭島・青梅 あきる野・西多摩・東大和 福生・武蔵村山・羽村	戸塚 旭先生 都立東大和高校 〒207-0015 東大和市中央 3-945 TEL042(563)1741 FAX042(565)0781	
9	国分寺・東久留米・清瀬 東村山・小平・西東京 小金井・武蔵野・三鷹	星 智晴先生 日体大桜華高校 〒189-0024 東村山市富士見町 2-5-1 TEL042(391)4133 FAX042(392)6424	
10	八王子・日野・町田	貫井直輝先生 八王子実践高校 〒193-0931 八王子市台町 1-6-15 TEL042(622)0654 FAX042(627)1101	
※ 事務局	大島・八丈・新島・三宅 神津・小笠原	糸川 勇先生 都立文京高校 〒170-0001 豊島区西巣鴨 1-1-5 TEL(3910)8231 FAX(3915)9886	島しょ地域 は郵送

令和8年（2026）年度 競 技 日 程 東京都高等学校体育連盟バレーボール女子部

行 事	期 日	申込日 (JVA-MRS)	組合せ委員会	使用球	最終日会場 及び備考
総会	4月12日(日)	3/7～			十文字高校
春季リーグ戦兼春季大会予選	4月19日(日)	3/23～4/6	4月11日(土)	モルテン	決 勝：十文字高校 決定戦：文京高校
春季大会兼関東大会予選	4月26日(日)・ 5月5日(火)・10日(日)				
春季2部大会	5月5日(火)・10日(日)				
東京都総体兼全国高校総体予選 兼国民スポーツ大会予選	5月24日(日)・6月7日(日) 6月14日(日)・21日(日)	5/7～5/12	5月19日(火)	モルテン	東京体育館
全日本高校選手権大会予選	8月22日(土)・23日(日) 9月23日(祝)・ 10月18日(日)	6/19～6/26	7月3日(金)	モルテン	第1～第3ラウンドで実施、各ブ ロックの勝ち上がり4チームが東 京都代表決定戦に出場
新人リーグ戦兼 新人選手権大会予選	11月1日(日)	10/2～10/9	10月18日(日)	ミカサ	全日本高校選手権大会予選の第3 ラウンド進出チームは本戦2日目 から出場
新人選手権大会	11月15日(日) 2027年1月31日(日)・ 2月7日(日)				
新人2部大会	11月22日(日)・23日(月)				
		11/2～11/4	11月9日(月)		新人2部大会は2日目までで終了

※組合せは当部ホームページに、組合せ委員会の翌日までに掲載します。

行 事	期 日	会 場	備 考
審判研究協議会	4月12日(日)	十文字高校	総会参加者
帯同審判員研修会	9月27日(日)	未定	
公認C級審判員資格取得講習会	第1回 5月16日(土)(筆記) 第2回 6月28日(日)(筆記) 実技日程は筆記合格者に連絡	第1回 慶応義塾中等部 第2回 攻玉社中学高校	筆記は第1回または第2回のどちらかを受講 筆記試験合格者が実技を受講
指導者講習会	4月12日(日)	十文字高校	総会参加者(指導者)
テーピング講習会	7月4日(土)	駒澤大学高校	参加費 1,000円(資料費として) 当日持参
ビーチバレー講習会	7月11日(土)・12日(日)	立川 TACHIHI BEACH	参加費 500円 当日持参
指導者技術研修会	9月19日(土)	未定	加盟各チーム指導者
選手技術研修会	9月20日(日)	未定	原則加盟各チームより各2名
選手強化合宿	11月28日(土) 11月29日(日)	多摩大学目黒横浜 セミナーハウス	新人選手権大会出場チームより選抜された者 及び関東強化合宿参加推せん者

行 事	期 日	申 込 日	会 場	備 考
ビーチバレーボール 国民スポーツ大会予選	5月17日(日)		杉並区永福体育館 ビーチコート	
関東高校女子 バレーボール大会	5月29日(金) ～5月31日(日)	5月15日(金)	千葉県	
関東高校ビーチ予選	7月12日(日)		大森ふれあいの森 ビーチコート	
ビーチ関東ブロック 国民スポーツ大会予選	7月18日(土)・19日(日)		千葉県(幕張)	
全国高校総体	8月3日(月)～7日(金)	6月19日(金)	滋賀県	
マドンナカップ 全日本ビーチバレーボール 高等学校選手権大会 女子	8月9日(日)～11日(火)		愛媛県伊予市	
国スポ関東ブロック予選	8月29日(土)・30日(日)		千葉県(船橋)	
関東ビーチバレージュニア選手権	8月1日(土)・2日(日)		茨城県(大洗)	
国民スポーツ大会 ビーチ	9月3日(木)～6日(日)		青森県	
国民スポーツ大会 インドア	10月11日(日)～14日(水)		青森県	
全日本高校選手権東京都代表決定戦	11月8日(日)		駒沢体育館	全日本高校選手権大会予選上位 4チームが参加
全日本高校選手権大会	2027年1月5日(火)～8日 (金)、10日(日)、11日(月)		東京体育館	
ドリームマッチ	2027年 2月以降		未定	

常任委員会運営組織表

部 長	清水 直樹			
副部長	塩谷 尚正	多田 稔	勝山 和之	飯田 圭一郎
	村田 孝幸	吉川 陽大	石川 茂典	澤田 由佳

執行委員会

評議員	大西 毅	稲葉 大輔	貫井 直輝
-----	------	-------	-------

	総務委員会	指導普及委員会	競技委員会	審判規則委員会
担当副部長	吉川 陽大 澤田 由佳	塩谷 尚正	飯田 圭一郎 石川 茂典	村田 孝幸
委員長	芹川 達也	川村 卓司	丸山 貴雄	細井 啓太
副委員長	高橋 真理子 田中 正	星 智晴 神山 大樹	及川 泰徳 糸川 勇	楓 淳一郎 宍戸 成
委 員	中島 洋子 中村 公俊 石川 周子 芝池 良太 宮田 優希 木之下 里美 高倉 千草 薄葉 洋輝	小川 智子 江原 ミナ子 橋本 美月 中村 文哉 青谷 美佳 須崎 杏	榎本 道子 曾根 一倫 川村 敏洋 風間 光 鈴木 伶奈 水野 宏美	高橋 亘 大西 伸治 戸塚 旭 加藤 雅仁 加藤 真拡 日暮 美里 伊藤 佳祐
				〈実働審判員〉 西澤 裕之 敦賀谷 吉輝 鈴木 雅英
監 事	石川 俊彦	三木 さとみ		

大会参加上の注意事項

< 1 >参加資格

- (1) 東京都高等学校体育連盟バレーボール女子部加盟校であること。
- (2) 年齢は、2007年4月2日以降に生まれた者とする。
- (3) 同一学年での出場は1回限りとする。
- (4) 令和8（2026）年度公益財団法人日本バレーボール協会登録規定により、高校女子として有効に登録されたチームであること。なお、詳細は各大会の要項を参照すること。
- (5) 転校後6ヶ月未満の者は大会参加を認めない。（留学生もこれに準ずる）
ただし、東京都高体連会長の許可があればこの限りではない。
- (6) 留学生は、総体予選申込日までに、東京都高体連へ必要な資料を添えて登録及び出場申請を完了しておくこと。なお、登録は2名まで、コート内は1名までとする。
- (7) 参加は1校1チームである。
- (8) チーム編成においては、全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒による混成は認めない。
- (9) 部員数の不足から大会に出場できない学校の救済措置として、下記の条件の下で合同チームによる参加を認める。
 - 1 合同チームは東京都高体連が主催するすべての大会への出場を認める。
 - 2 合同チームは東京都高体連に加盟をし、部員数が6名に満たない2校または3校で構成されるものとする。年度途中であっても同様とする。
 - 3 合同チームの部員数の上限は、1校5名までとし、2校で構成する場合は最大10名、3校で構成する場合は、最大12名までとする。
 - 4 合同チームを編成する場合は、大会ごとに申請が必要となる。『東京都高体連合同チーム参加申請書【様式1】』を当部ホームページよりダウンロードし、必要事項を記入(要公印)する。申請書は、大会申込期限までに申請書で指示の合った宛先へ配達記録が残る方法（レターパック・簡易書留等）で送付すること。
 - 5 合同チームは公立校・私立校を問わず、いずれの組合せも可とする。
 - 6 合同チームで大会に参加する場合は、各校ともに引率責任者を1名ずつ必要とする。
 - 7 合同チームの大会参加申込は、競技委員長へ連絡をしたのちに上記④の申請書【様式1】を指定された宛先へ送付し、さらにそれぞれのチームがJVA-MRS（公財 日本バレーボール協会登録管理システム）にて申込を行う。
 - 8 ユニフォームは統一することが望ましい。合同チームを構成する各校別々のユニフォームを着用する場合には背番号の重複を避け、リベロプレーヤーはリベロゼッケンを着用する
 - 9 合同チームの大会参加費は、各校とも単独で出場する時と同様に納入する。
 - 10 合同チームは例外的な救済措置なので、いずれかのチームの部員数が6名以上になった時点で速やかに解消する。また、チームの強化を目的としない。
 - 11 合同チームが次の大会のシードになった場合は、単独のチームと同様の取り扱いとする。ただし、前大会と同じ合同チームでの申し込みがあった場合のみ適用とし、合同チームが解消された場合や、新たに他校と合同チームを構成した場合は、シードは適用されない。

< 2 >参加制限

- (1) チームは、監督1名、コーチ1名、マネージャー1名、選手とする。選手は、大会当日に提出したJVA-MRS（公財 日本バレーボール協会登録管理システム）「チーム加入選手一覧」の選手の中から試合毎に最大14名を選ぶことができる。（12名を越えて競技者を構成する場合は、2名のリベロプレーヤーを登録すること）
- (2) 試合参加には、引率責任者を必要とする。（< 4 >引率責任者及び監督の項参照）

< 3 >チーム注意事項

- (1) チームは、指定された時間までに集合しなければならない。試合会場に到着したら、速やかに本部で受付を済ませること。
- (2) 棄権をする時は、可能な限り試合前日までに会場主任に電話等で連絡すること。（試合当日の朝、棄権が分かった場合は代表者が会場に行き連絡をする）無断で棄権した場合には、次の大会の出場を停止する。
- (3) 試合終了の挨拶は、審判の合図で一斉に行い、あらためて審判・相手チームへの挨拶は行わないこと。速やかにベンチをあげ、次の試合に使えるようにする。
- (4) 試合が連続する場合は、原則として15分程度の休憩をとる。（休憩後にプロトコール）

< 4 > 引率責任者及び監督

- (1) 引率責任者は、学校長の認める当該校の教職員と部活動指導員とし、試合中は大会本部の指定した場所にいないといけない。引率責任者はチームスタッフ（監督・コーチ・マネージャー）を兼ねることができる。
- (2) 引率責任者は、チームのすべての行動に対して責任を負う。
- (3) 監督は、当該校の学校長が認める教職員、部活動指導員または外部指導者とする。部活動指導員または外部指導者は、当専門部に登録する複数のチームのチームスタッフにはなれない。外部指導者の場合は、障害・賠償責任保険（スポーツ安全保険等）に加入することを条件とし、試合当日に保険加入証明書（写しも可）を会場主任に提示しなければならない。
- (4) 試合開始時刻（公式練習開始時刻）までに、引率責任者が会場にいない場合は、その試合に棄権したものと扱う。（ゲームをやらずに公式練習も含めて15分間待つ）ただし、電車事故等特別な事情が発生し、その旨を会場本部に連絡し認められた場合はこの限りでない。（その場合、ゲームは予定通り実施し、試合終了までに引率責任者が来ない時は没収試合とする）
- (5) 引率責任者及び監督の資格違反は、発見と同時にそのチームを失格にする。試合終了後に発見された場合は、相当の処置をする。コーチ、マネージャーの資格違反も同様の処置とする。（< 5 >コーチ、< 6 >マネージャー参照）
- (6) 引率責任者及び監督の変更は、大会初日の試合開始までに引率責任者・監督変更承認書（公印必要・ホームページよりダウンロード）を会場本部に提出すること。それ以後の変更は認められない。また、校務等の理由のために、学校長の承認があれば引率責任者及び監督を試合毎に変更することができる。（引率責任者・監督変更承認書を会場本部に提出すること。）

< 5 > コーチ

- (1) 生徒はコーチになれない。
- (2) コーチは当該校の学校長の認めた指導者で、年度当初にコーチ登録書を提出し正式に認められた者とする。
- (3) コーチの変更は、大会初日の試合開始までにコーチ変更承認書（公印必要・ホームページよりダウンロード）を会場本部に提出すること。それ以後の変更は認められない。なお、年度当初にコーチ登録をしていないチームがコーチをベンチ入りさせる場合や、複数名のコーチ登録をしている指導者同士を変更する場合も、同様にコーチ変更承認書を提出すること。
- (4) 作戦のためのタイムアウト、メンバーチェンジの要求はできない。

< 6 > マネージャー

- (1) 当該校の教職員、部活動指導員または生徒であること。（外部指導者、卒業生は不可）
- (2) マネージャーの変更は、大会初日の試合開始までにチームスタッフ変更届（監督印必要・ホームページよりダウンロード）を会場本部に提出すること。それ以後の変更は認められない。
- (3) 作戦のためのタイムアウト、メンバーチェンジの要求はできない。

< 7 > 審判

- (1) 各チームは試合に審判（主審・副審）のできる帯同審判員をかならず帯同させること。帯同させられない場合は、チームで責任をもって手配すること。
- (2) 帯同審判員は、加盟時に登録すること。
- (3) 帯同審判員は、監督、コーチ、マネージャー（生徒を除く）が兼ねてもよい。
- (4) トーナメント戦の第1試合の審判は、原則として、第2試合に出場するチームに所属する審判員が行い、第2試合以降は、その前試合の敗者チームの帯同審判員が行う。
- (5) 帯同審判員の変更は、大会初日の試合開始までにチームスタッフ変更届（監督印必要・ホームページよりダウンロード）を会場本部に提出すること。

< 8 > ベンチ

- (1) ベンチにはその試合に登録した監督1名・コーチ1名・マネージャー1名・選手14名以内が入ることができる（< 2 >参加制限(1)～(2)参照）
- (2) 監督・コーチ・マネージャーは、定められたワッペンを左胸につけ、監督は、記録席に一番近い席に座る。
- (3) 競技上危険なもの（部旗等）やメガホン、撮影を目的とした機器（ビデオカメラ等）はベンチに持ち込まない。

< 9 > 競技者の服装

1. ユニフォーム

(1) ユニフォーム

- ①ユニフォームとはゲームシャツ、ゲームパンツ、ソックスを指す。
- ②ユニフォームは配色やデザインが統一されていなければならない。(リベロプレーヤーを除く)
- ③チームは、カラーの異なった2種類のユニフォーム(ゲームシャツ)を用意することが望ましい。
- ④リベロプレーヤーはチームの他の競技者とはっきりと区別できる対照的な色のユニフォーム(少なくともゲームシャツだけは)を着用しなければならない。(左右対称とか上下対称ということではなく、はっきりと区別できるデザインであること。)リベロが2名の場合、リベロはチームの他の競技者と異なる色で、さらにお互いに異なる色のユニフォームを着用することもできる。
- ⑤試合中にユニフォームを着替えるときには、同色同番号のものとする。

(2) ゲームシャツ・ゲームパンツ

- ①ゲームシャツおよびゲームパンツは色、デザインが統一されていること(メーカーについてはこの限りではない)。
- ②ゲームシャツは半袖、長袖、ノースリーブが混在していてもよい。
- ③ゲームシャツの裾については、ゲームパンツに入る形状のみとする。

(3) ソックス

- ①色および長さが統一していること(メーカーについてはこの限りではない)。
なお、くるぶしが見える短いソックスは怪我防止のため禁止とする。

2. 競技者番号

- (1)ユニフォーム(ゲームシャツ)には、競技者番号がユニフォームとはっきりと区別できる対照的な色で、明確に表示されていなければならない。
- (2)競技者番号は1~20番までとする。ただし、やむを得ない場合は1~99番まで認める。
- (3)競技者番号のサイズは、次の通りとする。

	高さ	字幅
①シャツ胸部・中央	15 cm以上	2 cm以上
②シャツ背部・中央	20 cm以上	2 cm以上

- (4)ゲームパンツ前面右下に、高さ4~6cm、字幅1cm以上の競技者番号を付けてもよいが、全員がそろっていないなければならない。

3. チームキャプテン

- (1)チームキャプテンは、胸のナンバーの下に長さ8cm、幅2cmのマークをゲームシャツと異なった色で付けていなければならない。

4. チームネーム

- (1)ゲームシャツの胸部もしくは背部に学校名または学校略称を付けなければならない。
 - ①学校略称は正式な校名が明確にわかるものとする。
 - ②校章や学校公式ロゴを付けてもよい。ただし、学校で規定されていないチーム独自のマークなどについてはこれを認めない。
- (2)ゲームシャツに所属する都道府県名を付けてもよい。ただし、文字のサイズは学校名または校名略称よりも小さくすることとする。
- (3)ゲームパンツに校名を入れる場合には(1)の規定に準じる。
- (4)上記以外のマークやロゴ等をつけることはできない。(企業名や個人名等)

5. アンダーウェア等について

- (1)アンダーウェアはユニフォームの袖や裾、首等からはみ出してはならない。ただし、プレーの動作によってユニフォームの下から見えてしまうことは故意に見せるものでない限り制限されない。
- (2)医療を目的としたサポーター類は、プレー上危険ある場合(表面に金属を使用した装具)や、プレーに有利に働く場合を除いて、規制されない。
- (3)腰に帯状にまくサポーター・コルセット類はユニフォームの下に着用しなければならない。

< 10 > 試合開始前の練習

試合開始前のコートでの練習は、原則として下記のように行う。

- (1)練習は第1試合のチームのみ行う。練習はベンチ入りする最大14名の選手のみ行い、ベンチ入りしない部員はプロトコールまではボール拾い等の練習補助のみとする。
- (2)第2試合以降についても、練習は試合をするチームのみ行う。

＜11＞試合前の手続き

- (1) チーム代表者は監督がサインしたメンバー表を前の試合の第1セット終了までに本部に提出し確認を受ける。なおメンバー表はそのまま貼りつけるので、正確に記入し、毎試合ごとに作成し本部に提出する。（※メンバー表にはリベロを含めて最大14名の選手を記入する。（リベロはリベロの欄にも記入する））
- (2) トスは試合前記録席において行なう。
- (3) 公式練習前に監督、キャプテンはメンバー表が貼りつけられた記録用紙にサインをし、監督は公式練習中にラインアップシートを記録席に提出する。

＜12＞公式練習

- (1) 公式練習は、サーブ権をとったチームより3分間ずつコートを使って行う。特に話し合いで両チームが合同で行なう場合は6分間とする。
- (2) 公式練習は、その試合にベンチ入りするメンバー（＜8＞ベンチの項参照）のみで行う。他の部員等が、フロアに入ることはできない。

＜13＞メンバーの変更・追加

- (1) JVA-MRS（公財 日本バレーボール協会登録管理システム）「チーム加入選手一覧」を、大会当日の受付時に会場本部に提出すること。
- (2) 引率責任者、監督、コーチの変更には、引率責任者・監督変更承認書またはコーチ変更承認書（公印必要）の提出が必要である。（＜4＞引率責任者及び監督、＜5＞コーチの項参照）
- (3) マネージャーおよび帯同審判員の変更には、チームスタッフ変更届（監督印必要）の提出が必要である。（＜6＞マネージャー、＜7＞審判の項参照）

＜14＞その他の注意事項

- (1) 審判規則委員会の申し合わせ事項をよく守ること。特にスポーツマンシップに反する言動については十分に注意すること。
- (2) 会場校に迷惑をかけないように、次の事項を厳守すること。違反した場合は次の大会の参加を停止することもある。
 - ア. 定められた時間以前に、会場に入ることを禁止する。
 - イ. 開場前に会場外での更衣、ウォーミングアップなどは禁止する。
 - ウ. 会場使用上の注意事項をよく守り、事故のないように注意すること。
 - エ. 盗難に関しては本部として責任を負いかねるので各チームで十分注意すること。
 - オ. 会場を汚さないよう、更衣室や校舎内での上履・下履の区別をすること。
 - カ. 体育館用の靴を必ず用意すること。
 - キ. ゴミは、必ず持ち帰ること。
 - ク. 先生・保護者・先輩のスリッパは各チームで用意すること。
 - ケ. 車での来場は禁止する。（応援の保護者等に周知・徹底すること）
 - コ. 大会最終日には応援の保護者などはチーム名を明記した名札をつけること。
 - サ. その他、会場校や会場主任からの注意を守ること。
- (3) その他の競技規則は、令和8（2026）年度公益財団法人日本バレーボール協会6人制競技規則に準じて行う。
- (4) 申込用紙に記入された個人情報、大会等当部の活動のみに使用するものであり、第三者に流用することはありません。

＜15＞参加申込み

- (1) 申込書の提出
大会当日に試合会場へ持参し、提出する。
- (2) 申込み方法
チーム責任者がJVA-MRSにログインし、大会申込ページから各大会の申込手続きを行う。
 - 1 申込書をダウンロードする。
 - 2 必要事項を全て記入し、公印を押印する。
 - 3 作成した申込書をPDFファイル（pdf形式）または画像ファイル（jpg形式）で保存したのち、大会申込ページにアップロードする。
※訂正した部分にはかならず公印を押印する。
※当部登録番号は永久番号なので間違えないように確認して記入すること。

- (3) 申込期日厳守とし、それ以降は受付けない。
- (4) 電話による申込みは受付けない。
- (5) 申込書に不備のある場合は試合に参加させないことがある。
- (6) 申込期日までに申込手続きが確認できなかった場合は、不参加とする。
- (7) 選手の参加資格（転校生・留学生など）について、よく確認すること。
参加資格違反が発見された時点で、そのチームを失格とする。試合終了後に発見された場合は、
相当の処置をする。なお、そのチームは、次の大会の出場を停止する。

<16>組合せ抽選

組合せは、定められた日・時（p2 行事予定表参照）・場所（原則として、都立文京高校）で、組合せ委員会（常任委員で構成される）が責任をもって行い、常任委員会で決定される。各チームの代表者（大会申込書に記載のある引率責任者・監督・コーチ・マネージャーのうち1名）が抽選会に立合うことができる。（感染症対策を講じる必要がある場合は、非公開とすることがある。）

なお、組合せ結果は各大会の組合せ委員会の翌日までに掲載する。（p2 行事予定表参照）

<17>表彰

春季大会・東京都総合体育大会・新人選手権大会の優勝チームには優勝カップ（持ち回り）を授与する。また、国民スポーツ大会出場チームには出場記念カップ（持ち回り）を授与する。

各リーグ戦の各組第1位と第2位のチームに賞状を授与する。

※感染症対策を講じる試合への参加は、別途定める感染防止対策ガイドラインを守り、会場校や運営常任委員の指示に従うこと。

優勝杯の寄贈（～2018年）

【中村杯】

中村高校バレーボール部創立20周年を記念し、多年にわたり女子体育に尽力された理事長より、東京都高体連バレーボール女子部へ斯道奨励のため中村三郎杯が寄贈されました。（昭和24年5月）

【坂本杯】

坂本郵次先生は1900年神奈川県相模湖町に生まれ、我が国スポーツ界の草創期に万能選手として活躍され、特にバレーボール競技の日本代表選手として幾多の成績を収められました。その後、バレーボール競技の普及発展に尽され、昭和48年東京都バレーボール協会会長を勇退されるに際し、東京都高校女子バレーボール競技の向上を祈念されて「坂本杯」が寄贈されました。（昭和48年4月）

【外山杯】

外山賢四郎先生は、多年にわたり、全国高体連バレーボール専門部副部長として活躍されました。特に東京都高体連バレーボール部創設に当っても、多大なる尽力をなされ、今後、一層のご活躍が望まれましたが、学習院女子高等科在職中、昭和52年3月逝去され、ご遺族より当部の向上発展を祈念されて、「外山杯」が寄贈されました。（昭和52年4月）

東京都高等学校体育連盟バレーボール専門部女子部規定

第1章 名称及び事務局

第1条 本専門部は東京都高等学校体育連盟バレーボール専門部女子部と称する。

第2条 本専門部の事務局は部長指定の高等学校におく。

第2章 目的

第3条 本専門部は東京都高等学校体育連盟の規約に基づき、関係団体と提携し、都内高等学校および中等教育学校後期課程におけるバレーボールの健全な発展を図ることを目的とする。

第3章 事業

第4条 本専門部は第3条の目的を達成するため、次の事業を行う。

1. 高等学校バレーボール女子競技会の開催
2. 高等学校におけるバレーボールの技術研修会・審判講習会の開催。
3. 関係諸団体との連絡。
4. その他本専門部の目的達成に必要な事項

第4章 組織

第5条 本専門部は東京都高等学校体育連盟規約第6条によって組織する。

第6条 本専門部は都内各高等学校および中等教育学校後期課程バレーボール女子部をもって組織する。

第5章 役員

第7条 本専門部には次の役員をおく。（各専門部によって異なる）

- | | | |
|-----------|------------|----------|
| 1. 部長1名 | 4. 常任委員若干名 | 6. 顧問若干名 |
| 2. 副部長若干名 | 5. 監事若干名 | 7. 参与若干名 |
| 3. 評議員若干名 | | |

第8条 部長及び副部長は専門部総会で推挙し、東京都高等学校体育連盟理事会の議を経て、東京都高等学校体育連盟会長がこれを委嘱する。

1. 部長は本専門部を代表し、会務を統括する。
2. 副部長は部長を補佐し、部長に事故あるときはその職務を代行する。
3. 評議員は常任委員会において推挙し、本専門部総会の推薦により部長がこれを委嘱する。
評議員は本専門部の重要事項を審議する。
4. 常任委員は加盟校の当該顧問と高等学校および中等教育学校後期課程バレーボール女子関係教職員より選出し、常任委員会において推挙し部長がこれを委嘱する。
5. 監事は常任委員会総会において推挙し、本専門部総会の推薦により部長がこれを委嘱する。
監事は本専門部の事業及び経理全般を監査指導する。

6. 顧問・参与は常任委員総会において推挙し、本専門部総会の推薦により部長がこれを委嘱する。顧問・参与は本専門部の運営に関して部長の諮問に応ずる。

第9条 役員の任期は2ヶ年とする。但し再任は妨げない。補欠によって就任した役員の任期は、前任者の残任期間とする。

第6章 会 議

第10条 本専門部には次の会議をおく。（各専門部によって異なる）

1. 総会
2. 常任委員会
3. 評議員会

第11条 本専門部総会は年1回部長が招集し、次の事項について審議する。

1. 事業に関する事項
2. 決算の承認及び予算に関する事項
3. その他の重要な事項

第12条 常任委員会は部長・副部長・常任委員・評議員により構成され、部長がこれを招集し、本専門部の会務を審議し執行する。

第7章 会 計

第13条 本専門部の経費は加盟費（10,000円）並びに大会参加費及び補助金・寄付金・その他の収入をもってあてる。

第14条 本専門部の予算、決算は本専門部総会の議を経て、東京都高等学校体育連盟理事会の承認を得るものとする。

第15条 本専門部の会計年度は毎年4月1日に始まり、翌年3月31日に終わる。

第8章 付 則

1. 部長は常任委員の承認を経て本部会の運営に関する細則を定めることが出来る。
2. 本専門部の規定の改正は、常任委員会の発議により本専門部総会の議を経ることが必要である。
3. 本専門部の規定は2023年4月1日より改正施行する

大会要項

〔I〕春季大会 兼 関東大会予選要項

東京都高体連バレーボール女子部

1. 大会期日 予選 4月19日(日)
本戦 4月26日(日) 5月5日(祝) 5月10日(日)
2. 会場 未定
3. 参加資格 令和8(2026)年度公益財団法人日本バレーボール協会登録規定により、高校女子として有効に登録されたチーム及び選手であること。
4. シード 前年度新人選手権大会の上位16チームをシードする。
5. 申込方法 JVA-MRS(公財 日本バレーボール協会登録管理システム)にて申込
[申込期間] 3月23日(月)～4月6日(月)
※出場校確認日 4月8日(水)
※シードチームも同様に申込を行う
6. 申込場所 「申込用紙の原本」と「JVA-MRS チーム加入選手一覧」を大会当日の試合会場にて提出する。
7. 参加費 予選: 7,500円 本戦: 7,500円
8. 組合せ発表 組合せ委員会の翌日(4月12日)に当専門部ホームページに掲載する。
9. 注意事項
 - (1) 予選は3チームでのリーグ戦または4チームトーナメント戦(3決あり)の組合せとし、いずれの方式も1チームのみ勝ち上がりとする。また上位2チームを表彰する。予選しか出場できないチームは申込みとはできない。
 - (2) 本戦はトーナメント方式で行い、第3日目(5/10)に決勝を行う。順位決定戦は行う予定。また、上位8チームに負けた8チームは第3日目(5/10)に関東大会出場を決める決定戦を行う。
 - (3) 合同チームが参加する場合も単独チームと同様に本戦に出場することができる。
 - (4) 予選2位のチームによる2部大会を開催する。(別紙 春季2部大会要項を参照)
 - (5) 関東大会に推薦するチームは上位8チームと決定戦による上位4チームの12チームである。なお関東大会は5月29日(金)～5月31日(日)千葉県にて行われる。
 - (6) 出場する選手は、JVA-MRS(公財 日本バレーボール協会登録管理システム)に個人登録し、チームに所属された選手のみ出場を認める。
※ただし「予選(4/19)」については個人登録費が「納付済み」でなくても「JVA-MRS チーム加入選手一覧」に名前のある選手であれば大会出場を認める。
 - (7) 大会参加上の注意事項をよく確認して間違いのないようにすること。

〔Ⅱ〕春季２部大会要項

東京都高体連バレーボール専門部女子部

1. 大会期日 5月5日（祝）・10日（日）
2. 会場 未 定
3. 参加資格 令和8（2026）年度公益財団法人日本バレーボール協会登録規定により、高校女子として有効に登録されたチーム及び選手であること。
春季大会予選で各組2位となったチーム。
4. シード シードなしで、全てフリー抽選とする。
5. 申込方法 JVA-MRS（公財 日本バレーボール協会登録管理システム）にて申込
[申込期間] 4月19日（日）～21日（火）
※出場校確認日4月23日（木）
6. 参加費 7,500円
7. 組合せ発表 組合せ委員会の翌日（5月1日）に当専門部ホームページに掲載する。
8. 注意事項
 - (1) 4ブロックに分けてトーナメント方式で行う。第1日目に各ブロックベスト4を残し、第2日目に決勝まで行う。（3位決定戦は行わない）
 - (2) 出場する選手は、JVA-MRS（公財 日本バレーボール協会登録管理システム）に個人登録し、チームに所属された選手のみ出場を認める。
 - (3) 「申込用紙の原本」と「JVA-MRS チーム加入選手一覧」を大会当日の試合会場にて提出する。
 - (4) 各ブロック1位から3位までを表彰する。
 - (5) 大会参加上の注意事項をよく確認して間違いのないようにすること。
 - (6) 会場が確保できない場合は中止する。

〔Ⅲ〕東京都高校総合体育大会兼全国高校総合体育大会予選兼国民スポーツ大会予選要項

東京都高体連バレーボール専門部女子部

1. 大会期日 5月24日（日）・6月7日（日）・14日（日）・21日（日）
2. 会場 最終日会場については東京体育館で行う。
3. 参加資格 令和8（2026）年度公益財団法人日本バレーボール協会登録規定により、高校女子として有効に登録されたチーム及び選手であること。
4. シード 春季大会の成績により上位16チームをシードする。
シードチームは第2日目より試合に参加する。
5. 申込方法 JVA-MRS（公財 日本バレーボール協会登録管理システム）にて申込
〔申込期間〕5月7日（木）～12日（火）
6. 申込場所 ※出場校確認日5月14日（木）
「申込用紙の原本」と「JVA-MRS チーム加入選手一覧」を大会当日の試合会場にて提出する。
7. 参加費 7,500円
8. 組合せ発表 組合せ委員会の翌日（5月20日）に当専門部ホームページに掲載する。
9. 注意事項
 - (1) トーナメント方式で行う。
 - (2) 第1日目はシードされた16チーム以外のチームで試合を行う。
 - (3) 第2日目にシードされた16チームを加えて上位16チームを残す。
 - (4) 第3日目に上位16チームが試合を行い、上位4チームを残す。
 - (5) 第4日目に上位4チームでリーグ戦を行う。
(5位から16位のチームは順位決定戦を行う)
 - (6) 本大会の上位2チームを全国高校総合体育大会の代表とする。
 - (7) 本大会の上位16チームは全日本高校選手権大会予選のシードとする。
 - (8) 本大会は国民スポーツ大会出場選手（出場校）の選考もかねる。
 - (9) 本大会は「給水の為のタイムアウト」を採用する。
(どちらかのチームが13点目を得た時に30秒の給水タイムを設ける)
 - (10) 大会参加上の注意事項をよく確認して間違いのないようにすること。

〔Ⅳ〕全日本高校選手権大会予選要項

東京都高体連バレーボール専門部女子部

1. 大会期日 8月22日(土)・23日(日) (第1ラウンド)
9月23日(祝) (第2ラウンド)・10月18日(日) (第3ラウンド)
2. 会場 未定
3. 参加資格 令和8(2026)年度公益財団法人日本バレーボール協会登録規定により、高校女子として有効に登録されたチーム及び選手であること。
4. シード 東京都高校総体兼全国高校総体予選兼国民スポーツ大会予選の成績により、上位16チームをシードとする。9位～16位は第2ラウンド、1位～8位は第3ラウンドより試合に参加する。
5. 申込方法 JVA-MRS(公財 日本バレーボール協会登録管理システム)にて申込
[申込期間] 6月19日(金)～6月26日(金)
※出場校確認日 6月29日(月)
6. 申込場所 「申込用紙の原本」と「JVA-MRS チーム加入選手一覧」を大会当日の試合会場にて提出する。
7. 参加費 7,500円
8. 組合せ発表 組合せ委員会の翌日(7月4日)に当専門部ホームページに掲載する。
9. 注意事項
 - (1) トーナメント方式で行い、上位4チームまでを決定する。
 - (2) 上位4チームは、全日本高校選手権東京都代表決定戦の出場権を得る。
 - (3) 第1ラウンドはシードされた16チーム以外で試合を行い、16チームを残す。
 - (4) 第1ラウンドのみ「給水のためのタイムアウト」を採用する。
(どちらかのチームが13点目を得た時点で30秒の給水タイムを設ける)
 - (5) 第2ラウンドはシードされた9位～16位の8チームを加えて行い、上位8チームを残す。
 - (6) 第3ラウンドはシードされた1位～8位の8チームを加えて行い、上位4チームを残す。
 - (7) 全日本高校選手権東京都代表決定戦は11月8日(日)に駒沢体育館にて実施する。
 - (8) 全日本高校選手権大会の東京都代表は、第1代表、第2代表、開催地代表の3チームである。
 - (9) 大会参加上の注意事項をよく確認して間違いのないようにすること。

〔VI〕新人2部大会要項

東京都高体連バレーボール専門部女子部

1. 大会期日 11月22日（日）・23日（祝）
2. 会場 未定
3. 参加資格 令和8（2026）年度公益財団法人日本バレーボール協会登録規定により、高校女子として有効に登録されたチームであること。
新人選手権大会予選で各組2位となったチーム。
4. シード シードなしで、全てフリー抽選とする。
5. 申込方法 JVA-MRS（公財 日本バレーボール協会登録管理システム）にて申込
〔申込期間〕 11月1日（日）～4日（水）
※出場校確認日 11月5日（木）
6. 参加費 7,500円
7. 組合せ発表 組合せ委員会の翌日（11月10日）に当専門部ホームページに掲載する。
8. 注意事項
 - (1) 4ブロックに分けてトーナメント方式で行う。第1日目に各ブロックベスト4を残し、第2日目に決勝まで行う。（3位決定戦は行わない）
 - (2) 出場する選手は、JVA-MRS（公財 日本バレーボール協会登録管理システム）に個人登録し、チームに所属された選手のみ出場を認める。
 - (3) 「申込用紙の原本」と「JVA-MRS チーム加入選手一覧」を大会当日の試合会場にて提出する。
 - (4) 各ブロック 1位から3位までを表彰する。
 - (5) 会場が確保できない場合は中止する。
（例年会場が不足します。加盟校の皆様、ご協力をお願いいたします。）
 - (6) 大会参加上の注意事項をよく確認して間違いのないようにすること。

指導普及委員会行事予定

〔1〕指導者講習会

日 時 4月12日(日) 総会終了後
場 所 十文字高校
対 象 総会参加者(指導者)

〔2〕指導者技術研修会

日 時 9月19日(土) 午 後
場 所 未 定
参加資格 加盟校顧問及び指導者(外部指導員等)
参加費用 無 料
申 込 み 申込締切日や申込方法等については、後日ホームページに詳細を掲載する。

〔3〕選手技術研修会

日 時 9月20日(日) 全 日
場 所 未 定
参加資格 原則各チームの代表選手2名(参加人数により追加募集することがある)
申 込 み 申込締切日や申込方法等については、後日ホームページに詳細を掲載する。

〔4〕選手強化合宿

日 時 11月28日(土)・11月29日(日) 1泊2日
場 所 多摩大学目黒横浜セミナーハウス
参加資格 新人選手権大会の出場チームより選抜された選手及び当部より関東地区
強化合宿に参加を推薦された選手。
参加費用 都協会強化費より支払う。(未定)
申 込 み 申込締切日や申込方法については、該当するチーム及び選手には別途連絡する。

テーピング講習会

日 時 7月4日(土) 14時30分～17時00分

場 所 駒澤大学高校

参加資格 各チームのマネージャー、部員、コーチ、顧問

参加費用 1人 1,000円 当日受付にて徴収する。

(各学校何名参加しても1人につき1,000円です)

申 込 み 申込締切日や申込方法等については、後日ホームページに詳細を掲載する。

各学校何名申し込んでも構いません。

ビーチバレー講習会

日 時 7月11日(土)・7月12日(日)

場 所 立川 TACHIHI BEACH

参加資格 各チームの部員

参加費用 1人 500円 当日受付にて徴収する。

申 込 み 申込締切日や申込方法等については、後日ホームページに詳細を掲載する。

各学校何名でも参加可能。

参加日は、11日(土)・12日(日)のどちらかで申し込むこと。

備 考 国民スポーツ大会ビーチバレー競技の東京都代表選考は5月17日(日)に行う。

マドンナカップ全日本ビーチバレーボール高等学校選手権大会女子、関東ビーチバレー

ジュニア選手権の東京都代表選考は、7月12日(日)に行う。

審判委員会行事予定

〔1〕 審判研究協議会

期 日 4月12日(日) 総会前
場 所 十文字高校
対 象 総会参加者

〔2〕 帯同審判員研修会

期 日 9月27日(日)
場 所 未 定
対 象 帯同審判員
申 込 み ホームページに後日掲載されるフォームに必要事項を入力の上、締め切り日までに申し込む。

〔3〕 日本バレーボール協会公認C級審判員資格取得講習会

期 日 筆 記：第1回 5月16日(土)
筆 記：第2回 6月28日(日)
実 技：筆記試験合格者に連絡されます
会 場 筆 記：第1回 慶應義塾中等部
筆 記：第2回 攻玉社中学高等学校
実 技：未定
対 象 公認C級審判員資格取得希望者 ※高校生は除く
申 込 み 未 定
受 講 料 2,000円
備 考

- ・筆記は第1回か第2回のどちらかを受講していただきます
- ・実技は筆記試験合格者を対象に後日行います
- ・詳細な情報は後日お知らせします

主 要 連 絡 先

◎東京都高体連バレーボール女子部事務連絡先

- 総務・庶務 (芹川 達也 先生)
雙葉高校 ☎03-3261-0821
- 総務・会計 (芝池 良太 先生)
都立葛西南高校 ☎03-3687-4491
- 競 技 (丸山 隆雄 先生)
都立城東高校 ☎03-3637-3561
- 審 判 (細井 啓太 先生)
和光高校 ☎042-734-3403
- 指導普及 (川村 卓司 先生)
杉並学院高校 ☎03-3316-3311
- 東京都高等学校体育連盟バレーボール女子部事務局
(糸川 勇 先生)
都立文京高校 ☎03-3910-8231

◎（公益財団法人）日本バレーボール協会

- 〒151-0051 渋谷区千駄ヶ谷1-30-8 ☎03-5786-2100
ダヴィンチ千駄ヶ谷内 FAX03-5786-2109

◎（公益財団法人）全国高等学校体育連盟バレーボール専門部

- 〒573-0121 枚方市津田北町2-50-1 ☎072-858-7003
大阪府立枚方津田高校内 FAX072-858-5919

◎（公益財団法人）東京都バレーボール協会

- 〒170-0013 豊島区東池袋1-28-1 ☎03-3984-3808
タクトT・Oビル403号 FAX03-3987-0227

◎東京都高等学校体育連盟

- 〒163-8001 新宿区西新宿2-8-1 東京都庁第二本庁舎15階南側
☎03-5320-7470
FAX03-5388-1733

企業施設を利用しての合宿について

高体連バレーボール部の加盟チームは、選手勧誘の秩序正常化のために企業施設を利用して合宿・合同練習を行う場合に都道府県の内外の施設を問わず事前に届出を提出することを義務とする。

右のページの合宿願い（届）に記入の上、合宿・合同練習を行う企業に提出し、その写し（コピー）を東京都高体連バレーボール専門部に提出すること。

提出書類	作成者	提出先
①「合宿実施願い（届）」	高校チーム	合宿先企業
②「合宿実施願い（届）」の写し	高校チーム	東京都高体連女子部
③「合宿報告書」	合宿先企業	日本バレーボール協会

「合宿実施願い（届）」の写しの提出先

〒153-0064

東京都目黒区下目黒4-10-24

多摩大学目黒高校 多田 稔 先生 宛

年 月 日

殿

(利用施設企業名)

実施学校名

監督氏名

合宿実施願い(届)

下記内容で企業を利用する(合宿・合同練習)を実施いたしますのでお届けします。

実 施 届					
参加人員	男	1年	2年	3年	全体
	・女	人	人	人	人
引率責任者			指導者		
利用施設名	TEL				
期 間	月 日	～	月 日	泊数	
経 費	1人当たり		円		
	内訳	交通費	円		
		宿泊費	円		

上記内容で貴施設を利用して(合宿・合同練習)願いが提出されましたので許可致しました。ご指導をお願いいたします。

高等学校長 _____ 印

